

広報

とうかい

TOKAI VILLAGE
Public Relations
Magazine

4

APRIL
2023.4.10
No.938



令和5年度

“村政運営”の基本方針

山田村長が今年度、どのような考えで、どのような事業に取り組んでいくのかを見ていきましょう！



01 第6次総合計画の推進

■第6次総合計画

これまで、「未来を担う人づくり」の一つとして取り組んできた「東海村つながるプロジェクト(T-project)」では、「つながるトーク」や「つどえるサロン」、官民共創メディア「スマホクリエイターズLab.」など、「対話」と「交流」を促す具体的な試みを通して、新たな人のつながりが生み出されてきたと感じています。また、昨年12月にイオン東海店内にオープンした、民間団体が運営する「みんなの図書館“amis(アミイ)文庫”」には、本を通して人と人がつながる拠点となるよう期待しているところです。今年度も、こうした民間による新しい動きやアイデアを生かしながら、さらなる「人づくり」や「つながりづくり」に取り組んでいきます。

■まち・ひと・しごと創生総合戦略

重点的に取り組むべき分野横断的ミッションの一つとして掲げている「健康づくりとスポーツがリンクする“元気な”まちづくり」を実現するために、「歩く」という行動に着目した「ウォーカブルなまちづくり」を新たに展開します。気軽に取り組むことができる「ウォーキング」を軸とした、「“楽しい”健康まちづくり」を目指します。

02 「DX」および「GX」の推進

DX(デジタルトランスフォーメーション)については、引き続き、行政手続きのデジタル化やICT(情報通信技術)を活用した職員の働き方改革、高齢者をはじめとしたデジタル対応への支援に取り組みます。また、GX(グリーントランスフォーメーション)については、公共施設への再生可能エネルギーの導入推進を図るとともに、村民の皆さんの暮らしにおいても、脱炭素社会への取り組みが無理なく進められるよう、新たな支援策を講じるなど、村全体で推進するという意識を持ち、その実現を目指します。

03 次世代への投資

人財育成においては、継続的な施策の推進が欠かせません。特に、次世代を担う子どもたちへのアプローチは、まさに投資であると考えています。子どもたちに村への愛着や関心を持ってもらい、将来活躍できる環境をつくっていくための方針を明確に定め、複数年度にわたって取り組みを継続することで、成果につなげていきたいと考えています。一方、社会インフラ等の整備についても、次世代のまちづくりに欠かせない大切な投資であるため、これまでと同様に計画的に推進するとともに、今年度はその管理や活用方法について、新たな手法の調査研究を進めます。

04 原子力政策

原子力発電所をはじめとする複数の原子力施設を抱えていることを踏まえて、原子力災害時の適切な避難行動を村民の皆さんに理解していただくための工夫を検討し、引き続き、県や関連自治体と連携して、広域避難計画等の策定に取り組みます。原子力政策については、本村のまちづくりと密接に関連していることから、慎重かつ丁寧に対応していきます。

最重点施策

「選ばれる」まちづくり

～東海村に住み続けたいと思えるように～

若い世代のニーズを踏まえながら、転入者増加に向けた施策を講じるほか、シティプロモーションを東海村の魅力を理解してもらうための「人づくりの仕組み」と捉え直し、リスタートします。また、「ウオーカブルなまちづくり」を目指して、環境整備や仕掛けづくりなど、ウオーキングの普及を強化する施策を展開します。



デジタル化への対応

～村民の皆さんにデジタル化のメリットを～

窓口業務におけるDX推進の実証に取り組むほか、高齢者のスマホ活用支援(デジタルディバイド(情報格差)対策)を継続していきます。また、インターネット上で電子資料を貸し出す「電子図書館」や、ドローンや生産管理システムを農業に取り入れる「スマート農業推進支援事業」などをスタートし、より戦略的にデジタル化を推進していきます。



グリーン化の推進

～環境に優しい社会を目指して～

電気代等の高騰と脱炭素社会へ向けた取り組みとして、家庭生活や事業者への支援を行います。各家庭に向けては、省エネ機能が高い家電や電気自動車の普及を促進するために、購入費用の助成を行います。また、製造現場における省エネへの取り組みを促進するため、事業者への補助金を拡充するほか、公共施設のLED化等を進めていきます。



継続的な人づくり

～「地域の担い手」につなげる取り組み～

「6・3・3 plus とうかいっ子育成プロジェクト」のほか、村内の高校生が地域課題に向き合い、まちづくりに参画するきっかけを提供する「まちづくりスクール」を展開します。また、「J-PARCセンターと連携し、子どもたちと一緒に宇宙線ミュオンを活用した古墳の発掘調査を行う等、サイエンスシティとしての人づくりも進めます。



生活基盤の整備

～都市環境基盤の整備で利便性を向上～

住宅取得ニーズが高まる中央地区の土地区画整理事業については、「神楽沢近隣公園」の早期完成に向けた整備を進めるほか、新たに中央4号公園の整備を行うことで、地域の魅力をさらに向上させます。また、JR東海駅東口駐輪場の過密問題解消へ向けた対応や、国道6号線および水戸外環状道路の整備への協力など、さらなる事業の推進に向けて取り組みます。



セーフティネットの構築

～安心して暮らせるまちを目指して～

支援を必要とする方へのサポートを強化するため、「外出支援タクシー利用料金助成事業」を拡充するほか、避難行動要支援者に対する個別の避難計画作成に取り組みます。また、子育て世帯に対し、国の施策である「出産・子育て応援交付金」に加えて、村独自の支援を上乗せするなど、「選ばれるまち」にもつながる取り組みを展開します。



令和5年度

予算の概要を紹介します

村の1年間のお金の使い方をまとめた「令和5年度予算」が決まりました。村のお金がどのように使われるのか、その概要をお知らせします。なお、詳細は村公式ホームページ(右の二次元コードからアクセス可)でご覧いただけます。



※総額に合わせるため、グラフ中の数値を一部調整している項目があります。

【問い合わせ】財政経営課財政担当(☎282-1711 内線1333)

令和5年度の予算は？

【一般会計】 ※内訳は左ページをご覧ください。



当初予算 **215億8,200万円**

対前年度比 +27億5,200万円(+14.6%)

【特別会計】 **71億8,387万円**

対前年度比 +0.51億円(+0.7%)

会計名		予算額
国民健康保険事業会計		30億4,480万円
後期高齢者医療会計		5億9,037万円
介護保険事業会計	保険事業勘定	28億3,963万円
	介護サービス事業勘定	43万円
東海駅西土地区画整理事業会計		3,097万円
東海駅東土地区画整理事業会計		1,335万円
東海中央土地区画整理事業会計		6億6,432万円

【企業会計】 **45億9,447万円**

対前年度比 +2.94億円(+6.8%)

会計名	予算額
水道事業会計	16億4,867万円
病院事業会計	6億2,006万円
下水道事業会計	23億2,574万円



知っておきたい財政用語

一般会計	村の福祉や保健衛生、道路の建設、教育・文化振興、消防・防災など、住民サービスを行うための中心的な会計
特別会計	国民健康保険、介護保険、区画整理など、一般会計と区別が必要な会計
企業会計	上下水道や病院等、利用料金などによる収入で運営している会計

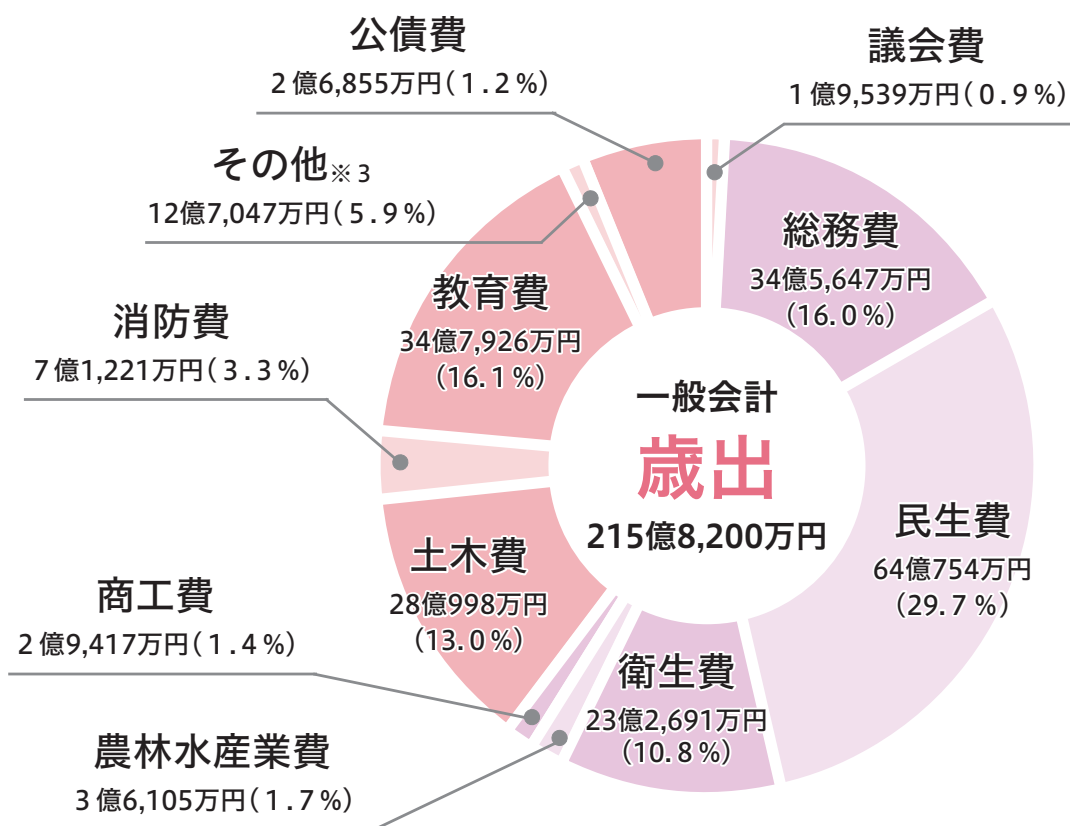
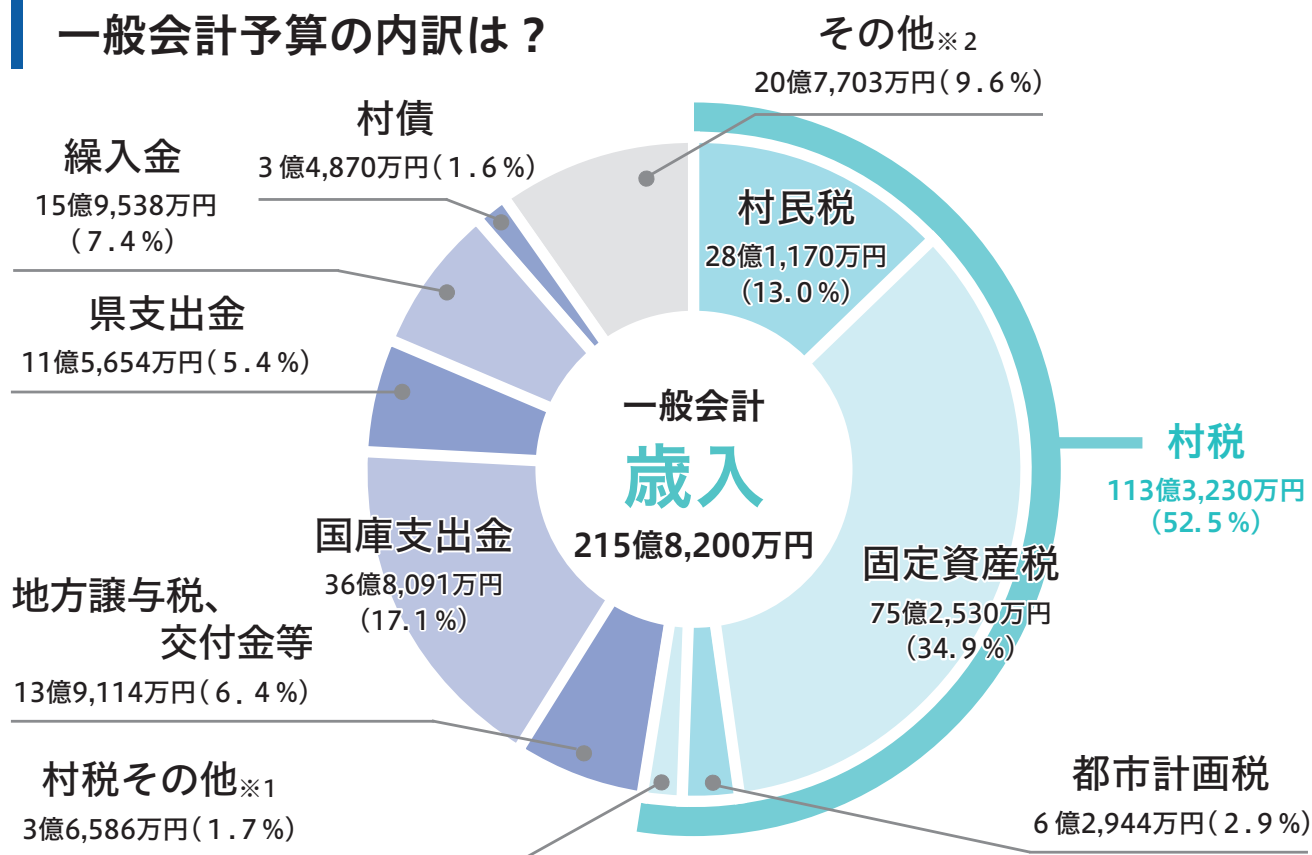
令和5年度実施予定の主な大規模工事

- ✓ 東海南中学校校舎長寿命化外装改修工事…………… 3億1,460万円
- ✓ 神楽沢近隣公園整備工事…………… 2億9,360万円
- ✓ 総合福祉センター「絆」外装改修工事…………… 2億4,310万円
- ✓ 庁舎エレベーター改修工事…………… 2億1,120万円

公共施設の長寿命化や生活基盤となるインフラを維持するため、計画的に改修・補修等の工事を実施します!



一般会計予算の内訳は？



※1 …軽自動車税、村たばこ税

※2 …地方交付税、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入

※3 …災害復旧費、諸支出金、予備費

令和5年度 主な事業

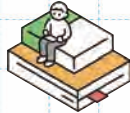
令和5年度当初予算に計上した主な事業・取り組みについて、6つの分野に分けて紹介します。

電子図書館の導入 (図書資料整備事業)

2,346万円

村民の皆さんがいつでも・どこでも利用できる図書サービスの提供を目指し、電子資料の貸出サービスを開始します。

※関連情報は、本紙10ページをご覧ください。



3 グリーン化の推進

省エネ機器等導入補助 (先進科学技術による産業振興推進事業)

300万円

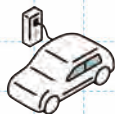
製造現場などの事業活動で省エネへの取り組みが促進されるよう、製造機器等において省エネ機器を購入する際の費用の一部を補助します。

クリーンエネルギー自動車 普及促進補助事業

800万円

脱炭素社会への取り組みとして、電気自動車の購入やV2Hシステムの導入、急速充電設備の設置などの際にかかる費用の一部を補助します。

※詳細は、「広報とうかい」(5月25日号)でお知らせする予定です。



省エネ家電導入促進事業

700万円

各世帯に対する脱炭素社会への取り組みへの支援として、省エネラベル4つ星以上のエアコン・冷蔵庫を購入する際の費用の一部を補助します。

※詳細は、「広報とうかい」(5月25日号)でお知らせする予定です。



1 「選ばれる」まちづくり

シティプロモーション推進事業 871万円

村民の皆さんのまちへの愛着や誇りを醸成するとともに、地域の担い手としてまちへの参画を促すため、基本となる方針の策定や住民を対象としたワークショップ等を開催します。

ウォーカブルなまちづくりの推進 154万円 (運動習慣定着化促進事業 ほか)

ウォーキングを軸とした「楽しい」健康まちづくりを推進するため、歩くことの日常化やきっかけづくり、歩きたくなるまちの形成に取り組みます。
※詳細は、本紙9ページをご覧ください。



2 デジタル化への対応

スマートサービス推進事業 134万円

「書かない窓口」の実現を目指して、マイナンバーカードを活用した申請書自動作成ツールの実証に取り組むなど、行政手続きのデジタル化を推進します。



スマート農業推進支援事業 300万円

人手不足の解消や負担の軽減など、農業が抱える問題を解決するための新しい農業スタイル(「スマート農業」)の構築に向け、農業者が生産および加工現場へ先端技術(ロボット技術やICTなど)を導入する際の費用の一部を補助します。





令和5年度の主な事業・取り組みについての詳細は、随時、「広報とうかい」や村公式ホームページ等でお知らせします。

5 生活基盤の整備

神楽沢近隣公園および 中央4号公園整備 (都市計画公園整備事業)

3億5,990万円

中央地区の魅力を向上させ、さらなる転入者を呼び込むために整備を進めている神楽沢近隣公園に加え、新たに中央4号公園の整備に着手します。

駅東口駐輪場の更新工事 (駅前駐輪場管理運営事業)

1億2,320万円

JR東海駅の駐輪場の過密問題を解消し、安心・安全に利用できる環境を整備するため、駅東口(水戸方面側)の駐輪場のリニューアル工事に着手します。

6 セーフティネットの構築

外出支援タクシー利用料金助成事業

1,175万円

日常生活に必要な交通手段の確保と経済的負担の軽減を図るため、これまで要介護認定者や障がい者等に対し、通院時に利用したタクシーに限り助成していた利用料金を、買い物や余暇活動などの利用時にも拡充するほか、要支援者を新たに対象に加えます。

出産・子育て応援パッケージ (出産・子育て応援ギフト支給事業)

8,966万円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産し子育てができる環境を整備するために、相談支援や経済的支援を行います。経済的支援については、妊娠届け出時に妊婦1人につき5万円、乳児家庭全戸訪問後に子ども1人につき10万円(国：5万円+村独自：5万円)の応援ギフト(こども商品券)を支給します。※詳細は、本紙8ページをご覧ください。

4 継続的な人づくり

タウンミーティング開催事業

159万円

村民と村長が直接対話し、村政に対する意見等を幅広く聴取することで、まちづくりをはじめとした今後の村政運営に村民の声を生かすことを目的に、タウンミーティングを実施します。



つながるプロジェクト推進事業

1,131万円

住民主体・住民共創のまちづくりを推進するため、新たに、高校生や大学生を含む若い世代をターゲットにした「人づくり」や「つながりづくり」に取り組みます。

自分ごとと化会議の開催

437万円

持続可能な公共施設等の総合管理の推進に向け、村民と公共施設の現状や課題を共有し、解決策を話し合う「自分ごとと化会議」を開催し、村民との対話を進めます。

6・3・3 plusとうかいっ子 育成プロジェクト

東海村で生まれ育つ子どもたちの、村への愛着や誇り、郷土愛を醸成するため、村内の「自然・歴史」から「ひと」に至るまで、あらゆる地域資源を活用し、小学校期から青年期までを対象とした、連続性のある体験プログラムの構築と実践に取り組みます。

宇宙線ミュオンによる古墳 探求プロジェクト推進事業

1,175万円

J-PARCセンターと連携し、宇宙線ミュオンを利用した古墳の調査や、教育プログラムを展開します。



お子さんが生まれる方・生まれた方へ



東海村出産・子育て応援ギフトの支給が始まりました!

村では、4月1日から、全ての妊婦の方や低年齢期の子育て家庭が、安心して出産し子育てができるよう、妊娠時から出産・子育てまで一貫して保健師などが相談に応じ、一人ひとりのニーズに応じた支援につなぐ「伴走型相談支援」と、「経済的支援」を一体的に行う「東海村出産・子育て応援パッケージ」を開始しました。

■対象 令和4年4月1日以降に、妊娠の届け出または出産をした方

■内容

【伴走型相談支援】

東海村子育て世代包括支援センター「はぐ♥くみ」を中心に、妊産婦の方と面談を行います。妊婦の方や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、切れ目のない支援に取り組めます。

【経済的支援】

妊娠の届け出または出産をした方に対し、伴走型相談支援(面談等)の実施後に、村から応援ギフト(こども商品券)を支給します。

▽出産応援ギフト…妊婦1人につき5万円

▽子育て応援ギフト…子ども1人につき

10万円(国：5万円+村独自：5万円)

※「こども商品券」は、全国で利用できる子育てに特化した便利な商品券です。

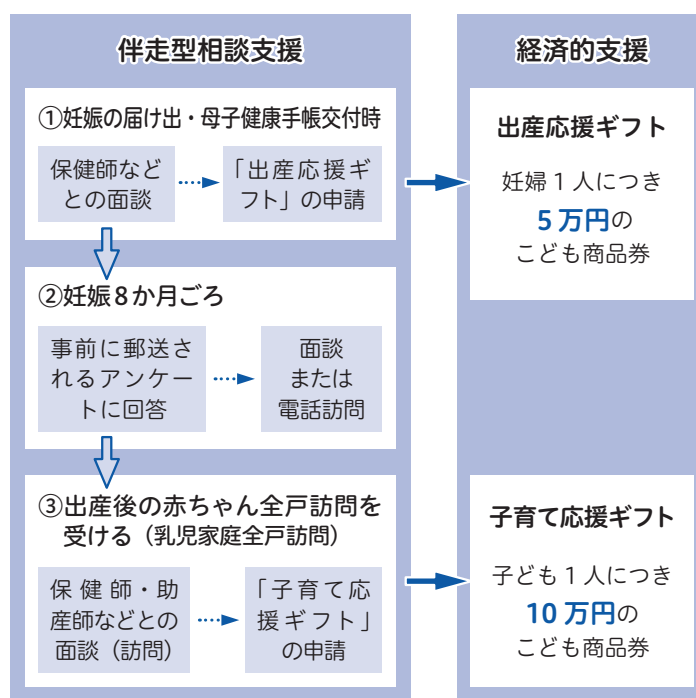
■その他

詳細は、村公式ホームページ(右の二次元コードからアクセス可)をご覧ください。



支援の流れ

(令和5年4月1日以降に妊娠の届け出をした場合)



※令和4年4月1日から令和5年3月31日までに、妊娠の届け出または出産をした方には、個別に案内を郵送します。

事業者の皆さんへ こども商品券の加盟店を募集しています

村では、こども商品券の取り扱いにご協力いただける事業者を募集しています。ベビー用品や子ども服、おもちゃ、文具、記念写真、マッサージなど、出産や子育てに関連のある「商品」や妊娠中・子育て中の方への「サービスの提供」について、ぜひご提案ください。なお、こども商品券の加盟店への加盟後は、村公式ホームページで店舗名等を紹介します。

興味のある事業者の皆さんは、お気軽にお問い合わせください。

詳細はこちら▶



【問い合わせ】▽伴走型相談支援に関すること…東海村子育て世代包括支援センター「はぐ♥くみ」(保健センター内 ☎306-2277)▽経済的支援およびこども商品券加盟店の募集に関すること…子育て支援課子ども家庭担当(☎282-1711 内線1186)

「運動習慣定着化促進事業」がスタート

茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ! りいばらき」で お得に楽しく健康づくりに取り組みませんか?

村では、令和2年度に行ったアンケートの回答より、村民の約7割の方が運動不足を感じているなど、運動習慣が定着している方が少ないことが課題となっています。そこで、誰もが取り組みやすいウォーキングに着目し、茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ! りいばらき」を活用した、ウォーキングに取り組むきっかけづくり等を行う「運動習慣定着化促進事業」をスタートします。

「元気アップ! りいばらき」を使うと何ができるの?

「元気アップ! りいばらき」は、健康づくり活動に対する取り組みをポイント化し、ためたポイントに応じて景品の抽選イベントに参加できるスマートフォンアプリです。

アプリ内には、ウォーキングコース(茨城県内北上コース、イタリアコース、フランスコースから選択)の設定を行うことで、歩きながら旅行気分を味わうことができたり、年代別や東海村内での歩数ランキングが表示されたりする機能があります。



元気アップ! りいばらき

のダウンロード方法など詳細は



元気アップ! りいばらき 検索

◀茨城県公式HP

アプリの利用は無料ですが、通信料は自己負担となります。

村が実施する健康づくり活動に参加し、ポイントをためて、抽選に応募しよう!

■村の事業がポイント付与の対象に!

「みんなですこやかウォーキング」や各種健康教室など、村が独自に実施しているイベント等をアプリのポイント付与対象事業として県に登録しました。各種イベントに参加することで、1回につき30ポイントが付与されます。日々のウォーキングや健康づくり活動に加え、村の登録事業に参加し、ポイントをためましょう。

■村民だけが応募できる村独自の景品ができました!

アプリのポイントを3,000ポイントためて応募した村民の中から、抽選で220人に、村独自の景品として「東海村商工会の共通金券(3,000円分)」をプレゼントします。抽選は10月初めを予定していますので、ポイント達成を目指して継続的に健康づくりに取り組みましょう。

スマートフォンを お持ちでない方は…

スマートフォンをお持ちでない方は、ポイントシートを使って参加できます。希望する方は、保健センターへお越しください。

【アプリ利用の流れ】

健康づくり活動に参加する

▽体操 ▽ウォーキング ▽健康診断の受診 ▽野菜摂取・減塩活動 等

村独自

村の健康づくり等のイベントをポイント付与の対象事業として登録したことで、ポイントをためやすくなりました

ポイントをためる

アプリで集計・記録した活動内容をもとにポイントを得る

村独自

村が主催する健康づくり等のイベントに参加することで、1回につき30ポイントを付与します

ポイントを交換する

ためたポイントに応じて、県の名産品の抽選権等を獲得

村独自

村民だけが応募できる村独自の景品「東海村商工会の共通金券(3,000円分)」を用意しました

ポイントの対象となる村の健康づくり等のイベントについては、随時、「広報とうかい」などでお知らせします。皆さん、ぜひご参加ください♪

※村独自の景品に応募してもポイントは減りません。県の名産品の抽選に応募する際に利用できます。

【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)



「電子図書館」の運営に向けて

地域資料のデジタル配信へのご協力をお願いします

村では、村民の皆さんがいつでも・どこでも利用できる図書サービスの提供を目指し、今年の秋から「電子図書館」の運営を開始します。これに併せて、誰もが自由に村の文化や歴史を学ぶことができるよう、過去に発行された村の地域資料を電子書籍化し、電子図書館内で閲覧できるようにします。なお、デジタル配信予定の資料は下表のとおりです。

電子図書館で何が便利になるの？

インターネットでいつでも・どこでも電子書籍を借りて読むことができるサービスです。図書館に来館しなくてもパソコンやスマホから閲覧できるほか、「読み上げ機能」や「拡大機能」など便利な機能を備えています。

対象資料の作成や写真の掲載等に関わった方へ

「資料をインターネット上で配信するのはやめてほしい」「●●●の●ページにある写真は配信しないでほしい」など、対象資料の作成や写真の掲載等に関わった方で、下表の資料をデジタル配信することに対してご意見がある方は、メールまたはご来館の上、村立図書館へお問い合わせください。皆さんのご理解とご協力をお願いします。※デジタル配信後の対応も可能です。

【デジタル配信予定の東海村の地域資料】

No.	タイトル	発行元等	その他
1	広報とうかい 縮刷版 創刊300号記念	編集・発行／東海村役場企画課 秘書広聴係	印刷・発行／昭和56年12月 (昭和30年4月号～昭和56年4月号)
2	広報とうかい 縮刷版 創刊500号発行記念	編集・発行／東海村役場企画課 秘書公聴係	印刷・発行／平成2年2月 (昭和56年5月号～平成元年8月号)
3	東海村のむかし話と伝説 (付・わらべ唄)	編集・発行／東海村教育委員会	発行日／昭和56年3月31日
4	ふるさと歴訪	編集・発行／東海村教育委員会	発行日／平成21年2月27日
5	東海村誌	企画／東海村史編さん委員会 発行／東海村	発行日／平成5年3月1日復刻 印刷／[元]昭和33年3月15日 発行／昭和33年3月20日
6	東海村発足30周年記念誌	発行／茨城県東海村役場 編集／企画課	発行日／昭和60年3月30日
7	東海 東海村発足40周年	発行／東海村 編集／企画課	発行日／平成7年2月
8	東海村50年の時 東海村発足50周年記念	発行／東海村 編集／企画総務部企画財政課	発行日／平成18年3月
9	ふるさとの自然	編集・発行／東海村教育委員会	発行日／平成7年3月31日

※上記の資料は全て村立図書館に蔵書があります。内容を確認したい方は、村立図書館へご来館ください。

【問い合わせ】村立図書館 ☎282-3435 ✉tosyokan@vill.tokai.ibaraki.jp

第16回「ほしいも品評会」

～村内受賞者を紹介します～



ほしいもの生産量全国一を誇る産地として、東海村・ひたちなか市・那珂市地域のほしいもの品質や知名度の向上などを目的に開催される「ほしいも品評会」。三ツ星生産者の皆さんが、自慢のほしいもを出品し、その味や見た目の美しさなどを競い合いました。今回、見事に受賞した村内の生産者の皆さんをご紹介します。



東海村産のほしいもが高い評価を受けました！

今回の品評会は、1月11日にひたちなか市役所、1月13日に東京都にある茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sense」で2日間に分けて行われました。審査員(約150人)による試食・投票の結果、村内の生産者3人のほしいもが見事に受賞しました(下表参照)。また、今回の受賞を記念し、3月25日に、イオン東海店で「イオン東海ほしいもフェア」が開催されました。



部 門	賞	氏 名 等
べにはるか	金賞	株式会社干し芋農園 川上
	銅賞	株式会社 テルズ
たまゆたか	銀賞	萩谷 幸司
	銅賞	株式会社 テルズ
希少品種	銀賞	株式会社干し芋農園 川上

【写真左から】山田村長、照沼勝将さん(株式会社テルズ)、川上文隆さん(株式会社干し芋農園川上)、萩谷幸司さん、日野敬介さん(イオン東海店店長)

東海村の冬の味覚「ほしいも」。次期シーズンも、ぜひ楽しんでください！



■「三ツ星生産者」とは？ ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会で定められた、「衛生的な加工」「適正な生産管理」などの基準を満たし、認定されたほしいも生産農家のことです。ほしいも品評会など、ほしいもの産地を盛り上げる活動のほか、積極的に生産技術や品質の向上に努めています。

【問い合わせ】農業政策課農業振興・農地保全担当(☎282-1711 内線1222)



ぜひご利用ください♪ 中丸小学校の音楽室を開放します

村では、村民の皆さんの文化活動の場として、中丸小学校の音楽室(特別教室棟)を開放します。

利用条件▼▽構成員の半数以上が村内在住・在勤または在学である▽団体の責任者が18歳以上である▽合唱、楽器演奏の練習等を利用目的とする——を満たす団体

利用時間▼▽月曜日～金曜日…夜間枠(午後6時～9時)▽土・日曜日、祝日…午前枠(午前9時～午後1時)、午後枠(午後1時～5時)、夜間枠(午後6時～9時)

利用料▼無料

その他▼▽村および学校が定める利用ルールを順守してご利用ください。▽施設の開錠(施錠)は

利用者自身で行ってください。▽学校備品の借用については、別途協議が必要となります。▽詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

【申し込み・問い合わせ】

生涯学習課備え付けの申請書に必要事項を記入の上、利用希望日の1週間前までに、生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)へ申し込みください。※申請書は村公式ホームページからもダウンロードできます。

家庭用生ごみ処理機器の購入設置費用を補助します

村では、村内の各家庭から排出される生ごみの減量化と堆肥としての資源化を図るため、生ごみ処理機器を購入設置する費用を補助します。

対象▼村内に住所を有し、過去3年度内に同事業の補助を受けていない世帯の世帯主

補助金額▼購入価格の2分の1 ※▽電動生ごみ処理機器は1世帯につき1台(上限3万円)まで、コンポスト容器(電動以外の生ごみ処理機器)は同一年度内に1世帯につき2台(上限4,000円/台)までとなります。▽中古品は対象外です。

申請期限▼購入または納品した日(領収日等)から30日以内

その他▼予算額に達した時点で終了します。

【申し込み・問い合わせ】

申請書に必要事項を記入の上、必要な書類を添えて、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、環境政策課生活環境保全担当(役場行政棟4階 ☎282-1711 内線1451)へ申し込みください。※申請書類の様式や手続きの詳細については、村公式ホームページをご覧ください。



▲詳細はこちら

生ごみを出すときは「水切り」を忘れずに！

～ごみの減量にご協力ください～

家庭から排出される生ごみは、可燃ごみの多数を占めています。

生ごみは約80～90パーセントが水分です。生ごみを水にぬらさないようにしたり、捨てる前に水切りをしたりするだけで、ごみの減量につながります。

また、水切りをすると嫌な臭いを軽減できるため、ごみ集積所でのカラスや猫からの被害を減らすことができます。

さらに、水切りによって可燃ごみが減ると、ごみ焼却時のエネルギーの使用を抑えることができるため、温室効果ガスの削減にも効果があります。



住宅用環境配慮型設備(A 太陽光発電システム・B 雨水貯留タンク)の設置費用を補助します

対象条件等▼

	A 太陽光発電システム	B 雨水貯留タンク
対象条件	▽太陽電池の設備出力値が10キロワット未満▽日本産業規格(JIS)等で認められている▽未使用品である(中古品を除く)▽電力会社と受給契約を結び、余剰電力の買取契約を結んでいる(全量買取を除く)——を満たす太陽光発電システム	▽貯留タンクの容量が100リットル以上▽一般に販売されている製品である(自作したものを除く)▽未使用品である(中古品を除く)——を満たす雨水貯留タンク
補助金額	3万円/キロワット(上限12万円)	設置費用の2分の1(上限3万円)
申請期限	売電開始日から6か月以内	設置または購入した日(領収日等)から6か月以内

対象▼村内の戸建て住宅(店舗等の併用住宅を含む)にAまたはBを設置した方、または村内に所在するAまたはB付きの戸建て住宅を購入した方のうち、申請時に当該補助の対象となる住所を有している(設置場所と住民票が一致している)方 ※村税の滞納がない方に限ります。

その他▼▽予算額に達した時点で終了します。

▽AとBの補助金の併用が可能です。

【申し込み・問い合わせ】

申請書に必要事項を記入の上、必要な書類を添えて、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、環境政策課生活環境保全担当(役場行政棟4階 ☎282-1711 内線1451)へ申し込みください。※申請書類の様式や手続きの詳細については、村公式ホームページをご覧ください。



▲詳細はこちら

犬と猫の避妊・去勢手術費用を補助します

村では、無秩序な繁殖を抑制し、周囲への危害や迷惑を防止するため、犬と猫の避妊・去勢手術の費用を補助しています。不幸な命を増やさないためにも、動物病院で手術を受けましょう。

対象▼村内在住で、避妊・去勢手術を行った犬または猫を飼っている世帯の世帯主

補助金額▼▽避妊手術…4,000円／頭・匹 ▽去勢手術…3,000円／頭・匹（一世帯につき年度内合計2頭・匹まで）

申請期限▼手術を実施した日から30日以内

【申し込み・問い合わせ】 病院で手術実施の証明を受けた申請書に必要事項を記入の上、領収書（飼い主の氏名・犬または猫の名・手術内容・手術金額等が記載されたもの）を添えて、月曜日から金曜日まで（祝日を除く）の午前8時30分～午後5時15分に、環境政策課生活環境保全担当（役場行政棟4階 ☎282-1711 内線1451）へ申し込みください（予算額に達した時点で終了）。



▲詳細はこちら

誰もが住みよいまちに

猫はルールを守って飼いましょう！



「野良猫が増えて困っている」「猫が敷地内に入ってふん尿をして困る」などのトラブルが後を絶ちません。飼い主は責任を持って、周囲に迷惑をかけないようにしましょう。

■**飼い猫の飼育は屋内で** 屋内で飼育することで、周囲の方への迷惑を防ぐとともに、交通事故や感染症から飼い猫を守ることができます。放し飼いは絶対にやめましょう。

■**野良猫に餌を与えないで！** 猫は餌がもらえた

場所に強く執着し、住み着いてしまうことがあります。餌付けされた猫が近所に迷惑をかけると、裁判によって損害賠償を請求されることもあります。野良猫が増えてしまうことを避けるためにも、無責任な餌やりはやめましょう。

■**絶対に、捨てないで！** “飼えなくなったから”と猫を捨ててしまうことは、犯罪行為にあたるだけでなく、不幸な猫を生み出すことになります。猫を飼うときは、責任を持ち、最後まで面倒をみましょう。

東海村公式 LINE のメニュー画面が

新しくなりました！



リニューアル！

令和2年7月に配信を開始し、現在、友だち登録数が1万人を超え村の重要な情報発信ツールとなった村公式LINE。村では、村公式LINEの利便性を向上するために、メニュー画面を新しくしました。この機会に皆さんぜひご登録の上、ご利用ください。

アイコンを増やし、各情報へのアクセスをスムーズに！



▲「基本メニュー」と「防災・緊急／コロナ」の2画面構成になりました

友だち登録はお済みですか？

LINEアプリの「ホーム」→
「友だち追加」から下の二次元コードを読み取ることで、友だち登録できます。



【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当（☎282-1711 内線1305）

はぐ♥くみしター

「はぐ♥くみ」子育て電話相談… ☎306-2277

(月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(正午から午後1時までを除く))

【問い合わせ】健康増進課(保健センター ☎282-2797)



親子で減塩しませんか？

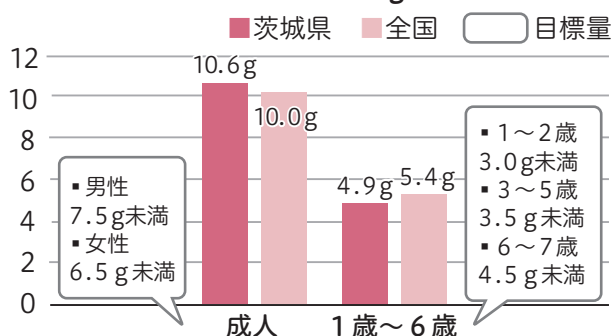
お子さんの離乳食時期は、保護者の塩分摂取量を見直せるいい機会です

■塩分摂取量の現状

茨城県民の成人の1日当たりの塩分摂取量は、全国平均に比べて多く、国が定める目標量を大幅に超えています。また、子どもの塩分摂取量は全国平均よりは少ないですが、目標量にはまだ到達していない状況です。子どもの味覚や食習慣を決めるのは大人です。そのため、大人の塩分摂取量が多いほど、子どもも多くなりがちです。子どもの健康を守るため、まずは大人が減塩を心掛けることが大切です。



【茨城県と全国の1日の塩分摂取量(g)の平均値】



(参考) 国民健康・栄養調査 茨城県総合がん対策推進モニタリング調査(平成28年度) / 日本人の食事摂取基準(2020年版)

■お子さんの食事作りに合わせて減塩を！

離乳食初期は、味付けをせずに素材の味から慣れさせていきますが、離乳食後期頃になると、徐々に「だし」等で味付けをした食事が始まります。「だし」は、少ない塩分でもうま味を感じることができるため、減塩に有効とされています。初めは、薄味に感じて、2週間ほどで慣れてくるといわれていますので、お子さんの食事づくりに合わせて、保護者も一緒に減塩に取り組んでみましょう。

■村での減塩への取り組みを紹介します

【歯ッピー離乳食教室】

管理栄養士が離乳食を作る際のポイントや減塩についてお話しします。対象の方には、通知文を送付しますので、ぜひご参加ください。

対象▼生後6～7か月のお子さんがある保護者

【毎月20日は「とうかい減塩day」です】

村公式ホームページ(右の二次元コードからアクセス可)で、減塩のこつなどを紹介していますので、ぜひご覧ください。



東海村ヘルスメイトの「野菜たっぷり適塩レシピ」

スナップエンドウと新じゃがと卵のサラダ



☆少ない手間ですぐにたくさんの野菜が取れます。
ぜひお試しください♪



【材料(4人分)】

- スナップエンドウ…15個
- 新じゃがいも…300g
- ハム…3枚
- ゆで卵…2個
- 酢…大さじ1
- マヨネーズ…大さじ1
- 粗びきコショウ…適量
- オリーブオイル…大さじ1

【作り方】

- ①ハムは一口大、ゆで卵は縦4等分に切る。
- ②スナップエンドウは筋を取り、熱湯でさっとゆでて冷水にさらし、2センチメートルの斜め切りにする。
- ③よく洗った新じゃがいもを、皮付きのまま一口大に切って耐熱容器に入れ、ふんわりとラップをし、レンジ(600W)で6～7分やわらかくなるまで加熱する。
- ④③が熱いうちに酢を混ぜて、フォークであらくつぶす。
- ⑤④に①と②とマヨネーズを入れてあえる。
- ⑥皿に盛り付け、粗びきコショウとオリーブオイルをかけた後、出来上がり♪

栄養価(1人分)

エネルギー…98kcal

食塩相当量…0.5 g

歴史と未来の交流館をご利用の皆さんへ

4月23日(日)～5月13日(土)の開館日・休館日をお知らせします

歴史と未来の交流館は、通常、「月曜日」と「祝日の翌平日」を休館日としていますが、大型連休に伴い、休館日を一部変更します。4月23日(日)から5月13日(土)までの開館・休館日は以下のとおりとなりますので、来館の際はご注意ください。

【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)



▲詳細はこちら

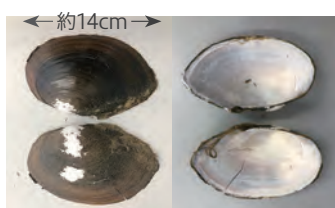
日	月	火	水	木	金	土
4月23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日(祝)
開館	休館	開館	開館	開館	開館	開館
30日	5月1日	2日	3日(祝)	4日(祝)	5日(祝)	6日
開館	休館	休館	開館	開館	開館	開館
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
開館	休館	休館	休館	休館	開館	開館

寄付

ご厚意に感謝します

議会への報告があり、掲載への了承を得たもののみ紹介しています。

個人



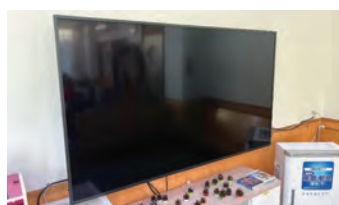
令和4年11月15日、川崎卓男様(照沼)から、真崎浦で採集された「タガイ」(殻長約14センチメートル)を寄付いただきました。歴史と未来の交流館に収蔵し、郷土教育に活用します。

個人



令和4年11月30日、菊池芳文様(東海村文化財保護審議会委員)から、ギンエビスなどの化石70点、ホタテなどの現生標本4点を寄付いただきました。歴史と未来の交流館に収蔵し、郷土教育に活用します。

団体



令和4年12月12日、石神学童クラブ保護者の会から、物置1棟、テレビ1台、図書164冊、ブックスタンド8個を寄付いただきました。同クラブの保育活動に役立てます。

企業



1月24日、イオン東海店同友店会・イオン東海店から、寄付金(5万円)をいただきました。新型コロナウイルス感染症への対策に役立てます。

企業



2月8日、水戸ヤクルト販売株式会社(水戸市)から、自走用(介助兼用)車いす3台を寄付いただきました。村民の皆さんの福祉のために役立てます。

中央公民館講座



■日 程 等 下表参照

■対 象 村内在住・在勤・在学の方

■受 講 料 無料

■そ の 他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止等のため、中止となる場合があります。

■申し込み・問い合わせ 4月20日(木)(必着)

【募集講座】

講 座 名 等	日 程 等
自分でできる整体(全5回) 毎日の生活の中で身体の不調を感じたり、治療院などへ通ったりしている方はいませんか。この講座では、「自分でできる整体の方法」を学びます。こわばった筋肉をほぐして骨格を整え、自律神経の働きを高めることで、あなた自身の自然治癒力を高めてみませんか。	期日 ▼5月16日・23日・30日、6月6日・13日 (全て火曜日、全5回) 時間 ▼午後1時30分～3時 定員 ▼15人 講師 ▼岩間久江さん(自力整体ナビゲーター) その他 ▼ヨガマットをお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

まで(月曜日を除く)の午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、「いばらき電子申請・届出サービス」(右の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



村内等で行われた活動やイベントを紹介します ず～むあっふ「まちの風景」

【写真左から】山田村長、佐藤さん、萩谷さん、越智議長



長 年にわたり村の原子力防災や福祉の向上に貢献 令和4年度「民間自治功労者表彰」

2月21日、水戸京成ホテルで、令和4年度「町村自治功労者表彰式」が行われました。佐藤隆雄さん(白方中央)は、東海村原子力安全対策懇談会委員として村の原子力防災や安全対策に関し提言等を行ったほか、会長として同懇談会の運営に尽力したことが、萩谷毅彦さん(船場)は、東海村民生委員・児童委員として福祉の向上に尽力したほか、東海村民生委員・児童委員協議会会長として、組織運営・発展に貢献したことが評価され、今回の受賞に至りました。おめでとうございます。



犯 罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

3月16日、罪を犯した人たちの更生への理解を深め、犯罪や非行のない社会を目指す「社会を明るくする運動」の作文コンテスト(主催:「社会を明るくする運動」茨城県推進委員会、法務省水戸保護観察所)で、特別賞の「水戸ホーリーホック賞」を受賞した原隆太郎さん(東海南中3年)が、村長へ報告に訪れました。受賞を受け、原さんは「自分の体験を踏まえて考えながら書きました。賞をいただけてうれしいです」と話しました。また同作文コンテストでは、橋本青依さん(舟石川小6年)が優秀賞の「水戸保護観察所長賞」を受賞しています。

※受賞者の学校名・学年は令和4年度時点のものです。

【写真左から】井坂理事長、山田村長



魅力ある村松地区のために協力 NPO法人「真砂山FUNクラブ」と協定を締結

3月16日、村はNPO法人「真砂山FUNクラブ」(井坂文明理事長)と、パートナーシップ協定を締結しました。これは、村松地区の住民、関係団体の参画により、令和元年10月に策定された「村松地区周辺地域活性化計画」に基づく具体的な事業展開を図っていくことを目的としたもの。今回の協定締結により、村と真砂山FUNクラブは対等なパートナーとして、相互に連携・協働しながら、大神宮・村松山虚空蔵堂などの歴史遺産、阿漕ヶ浦・細浦などの豊かな自然に恵まれた村松地区の、さらなる活性化に取り組んでいきます。

【写真左から】高野公男さん(有限会社高野好見畳店)、関川恵一さん(株式会社関川畳商店)、山田村長、萩谷副村長



災害時に全国の畳店から避難所へ畳を届ける 「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と協定を締結

3月20日、村は「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と、災害時における畳の提供に関する協定を締結しました。これは、村内で災害が発生し避難が必要となったときに、同実行委員会から畳の提供を受けるというもので、避難する方の避難所生活での負担軽減を目的としています。昨年10月に実施した「東海村広域避難訓練」で、同実行委員会に参加する有限会社高野好見畳店から畳の提供を受けて避難所設営訓練を行ったことを契機として結ばれた今回の協定。関東地区委員長を務める関川恵一さんからは「有事の際、避難所で減災の一助として畳を活用していただきたい」と力強いメッセージをいただきました。

夢と希望を胸に新たな一歩を踏み出す 村内の2つの中学校で「卒業証書授与式」を開催

3月13日、東海中・東海南中学校で「卒業証書授与式」が開催されました(卒業生：東海中178人・東海南中202人)。入学当初から新型コロナウイルス感染症の影響を受け、マスクの着用をはじめとしたさまざまな制約がある中で、学校生活を送った卒業生の皆さん。そのような状況にも決してくじけず、何事にも前向きに取り組んだ3年間を振り返りながら、堂々とした表情で卒業証書を受け取る一人ひとりの姿が見られました。「これから進む道の先で待つ困難を、この3年間で学んだことを胸に刻み、乗り越えていきたい」と話した石井漣さん(東海中)。春から新たな一歩を踏み出す卒業生の皆さんの、今後の活躍を期待しています。





STATION GALLERY



場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、
ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室
(☎287-3680)※新型コロナウイルス感染症の拡大
防止等のため、中止・延期となる場合があります。

第11回「現代水墨酒湖の会合同展」

長い歴史を持つ水墨画
を学習することで、“正しい
解釈”と“現代水墨への
表現”を継承しています。
今展では、出品者が現代表現に挑んだ作品を展示し
ます。

期間▼4月16日(日)～22日(土)

時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで



【ギャラリーA】

企画展「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展2023」

県内美術系3大学の令和
4年度卒業修了制作から選
抜された、絵画、彫刻、工
芸、書、デザインの各作品
を展示します。個性あふれる現代的な新人作家の力
作を、比較鑑賞しながらお楽しみください(写真は
令和4年度開催風景)。

期間▼4月23日(日)～5月6日(土)

時間▼午前10時から午後7時(最終日は午後1時)まで



【ギャラリーA】

「仏像彫刻 展明展」

平成20年の写仏展から15年——。
今回は、木造彫刻24点、ブロンズ4点、
石膏3点を展示予定です。皆さんぜ
ひご来場ください。

期間▼4月23日(日)～5月6日(土)

時間▼午前10時から午後6時(最終
日は正午)まで



【ギャラリーB】

「淡彩水墨画展」

絵画(デザイン)を学び新鮮な感動を
受けた作家による、水墨画の展覧会
です。裂き織工芸の賛助作品も展示し
ますので、この機会にぜひご覧ください。

期間▼5月7日(日)～13日(土)

時間▼午前10時から午後5時30分
(最終日は午後2時)まで



【ギャラリーA】

文芸とうかい

【俳句】

ユニークな交流館へ花しぐれ

南台 渋谷ひろし

南から桜便りや足運ぶ

豊白 東海林笑湖

植樹苗お手本見てね松ガール

駅西 加藤 洋二

春の雷命の目覚め促せり

駅東 中原 正子

春星のひとつ輝き零土逝く

豊白 小林 久男

吹き上る梅の香りや好文亭

村松北 小野寺紀夫

風光る進路決まりし孫の声

船場 庭田紀久子

暖かや庭に肥料の口あけて

村松 大内たけみつ

春一番俳句ライブに八百人

村松 堀木 純子

無彩色の街に色載せ春の来る

百塚 増淵みよこ

啓蟄や老いの筋トレ通ひ初む

緑ヶ丘 内田 芳勲

梅咲いてメジロヒヨドリ陣地取り

外宿 井坂 正一

【短歌】

あの声でとかげ食らうかホトトギス
見掛けによらぬことの多さよ

白方中央 寺島 功夫

亡き兄のベストを着けて寒の日も
ぬくもり感じ小さき幸せ

外宿 小林美代子

陽を受けて朝日眩しき谷川岳
白雪まとった雄姿を仰ぐ

照沼 佐藤 昇

桜咲き晴れて入りたる学び舎の前で
浮かべる満面の笑み

白方中央 鈴木 忠和

春が来て希望を胸に巣立つ季
送る寂しさに残る

白方中央 海老根ヨシイ

背広きて初出勤を告げし君
幼き消えて青年の貌

緑ヶ丘 福地美智子

五台ものバス客群れる夕飯に
太鼓隊あり母畑の宿に

豊白 梅津 秀雄

プレバトの夏井先生来村し
熱いトークに満場の沸く

駅西 大貫はるみ

公園の遊具遊びの順番を
お手でタッチで仲良くならぶ

白方 佐藤 操

晴れわたる空に流るるそれぞれの
雲のかたちも人生模様

須和間 柴山 靖子

情報ガイド

東海村役場 ☎ 282-1711(代表)

● 常住人口(推計)

令和5年3月1日現在(前月比)

世帯数	15,891 世帯	(- 22)
総人口	37,905 人	(- 65)

● 4月の納付

納期限 5月1日(月)

固定資産税(第1期分)
介護保険料(第1期分)

ー 納付は、便利な口座振替で! ー

● 4月の休日診療

受付時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時

期日	医療機関名	電話番号
16日(日)	村立東海病院	282-2188
23日(日)	茨城東病院	282-1151
29日(土)	村立東海病院	282-2188
30日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

● 窓口業務時間延長

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

● 防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス(☎ 0120-42-4848)

※24時間以内に放送した内容を確認できます。

暮らし



「農地相談会」を開催します

農地の賃貸借(売買)、遊休農地の活用、農地中間管理事業など、農地に関する相談会を実施します。

期日等▼下表参照
場所▼東海村農業委員会(役場行政棟2階)

その他▼事前申し込みは不要です。▽当日に先着順で受け付けますので、お待ちいただく場合があります。

期日	時間
4月24日(月)	午後1時～4時
4月25日(火)	
5月29日(月)	
5月30日(火)	
6月26日(月)	
6月27日(火)	

問 農業委員会事務局(内線1227)

事業者向けに「消費税のインボイス制度説明会」を開催します

10月から開始する消費税のインボイス制度の概要や、消費税の基本的な仕組みについて説明します。ぜひご参加ください。

期日▼4月18日(火)・19日(水)、5月17日(水)・18日(木)、6月8日(木)・9日(金)

時間▼▽午前10時～11時30分▽午後2時～3時30分

場所▼太田税務署(常陸太田市金井町3662)

定員▼各回25人(事前登録制)

その他▼駐車場の台数に限りがありますので、来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

問 太田税務署(☎ 0294・72・2171)※自動音声で案内しますので「2」を選択してください。

健康・医療



胸部CT検診を実施します

村では、肺がん等を早期に発見することを目的に、胸部CT検診を実施します。

期日▼5月25日(木)・26日(金)
時間▼▽午前9時30分～11時15分▽午後1時～2時45分

場所▼保健センター

対象▼村内在住で50歳以上の方

定員▼各日先着80人

費用▼3000円/人(当日徴収)

その他▼▽前回の胸部CT検診で「1」年度再検となった方は、必ず受診してください。▽現在、医療機関に通院し経過観察中の方は、受診の必

申・問 いばらき電子申請



▲申込はこちら

要はありません。▽感染症予防のため、会場内ではマスクの着用・手指消毒へのご協力をお願いします。▽茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ!」りいばらきポイント対象事業です。

はがき(▽住所▽氏名▽生年月日▽電話番号▽受診希望日時(第2希望まで、または希望がない場合は「希望なし」)を記入)で、4月17日(月)から25日(火)まで(必着)に、保健センター(〒319・1112 村松2005 ☎ 282局2797)へ申し込みください。※▽受け付け期間であっても定員になり次第、受け付けを終了します。▽申し込みをした方に、後日(5月上旬ごろを予定)受診券を郵送します。

東海村成人歯科健康診査 (節目健診)を実施します

期間▼令和6年3月31日(日)まで
場所▼村指定の歯科医院

対象▼村内在住で、令和5年度中に30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる方と、妊婦の方

内容▼問診、歯周疾患等口腔内の状況検査、歯科相談
費用▼無料

その他▼▽対象者には事前に受診券を郵送します。▽妊婦の方には、母子健康手帳交付時に受診券を発行します。▽転入等で受診券が届かない場合は、お問い合わせください。▽茨城県公式健康推進アプリ「元氣アツプ!りいばらき」ポイント対象事業です。
固保健センター(☎282局2797)

成人用肺炎球菌ワクチン(23価) の予防接種費用を助成します

【定期予防接種】

期間▼令和6年3月31日(日)まで
場所▼県内の協力医療機関

対象等▼過去に成人用肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがなく▽令和5年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる▽60歳以上65歳未満(接種日時点)で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能等に身体障害1級相当の障がいがある―のいずれかに該当する方※過去に肺炎球菌ワクチン(13価)を接種した方は定期予

防接種の対象となる可能性がありますので、事前に保健センターへお問い合わせください。

その他▼▽令和5年度中に65歳になる方に予防票を郵送しています。▽70歳以上で過去に肺炎球菌ワクチンを一度も接種したことがなく接種を希望する方は、保健センターへ申し込みください。

申事前には、保健センターへ申し込みください。

【任意予防接種】

場所▼村内の指定医療機関

対象等▼村内在住で▽70歳以上(接種日時点)▽5年以内に成人用肺炎球菌ワクチンの接種歴がない―を満たす方※5年以内の再接種は副反応が強く出る可能性があるため、必ず前回の接種から5年以上空けてください。

申事前には、保健センターでの申請が必要となります(代理申請可)。申請後、予防票を交付します。

【共通】

助成額▼接種費用の2分の1(上限4000円/人)

その他▼生活保護を受けている方は全額助成(無料)となりますので、事前に申請してください。

固保健センター(☎282局2797)

野菜、足りていますか? 「野菜摂取レベル測定会」でチェック!

センサーに手のひらを約30秒当てるだけで、あなたの野菜摂取量が推定で

きます。専門職から「野菜をたくさん取るこつ」についてのアドバイスも受けられますので、ぜひお越しください。

期日等▼

期 日	時 間	場 所
4月14日(金)	9:00 ~ 11:30、 13:00 ~ 15:30	保健センター
4月19日(水)	9:30 ~ 12:00	東海ファーマーズマーケット「にじのなか」
4月20日(木)	12:00 ~ 16:00	イオン東海店(1階・フードコート付近)

対象▼村内在住・在勤・在学中、おおむね18歳以上の方

参加費▼無料

その他▼▽事前申し込みは不要です。▽各回先着30人に記念品を差し上げます。▽茨城県公式健康推進アプリ「元氣アツプ!りいばらき」ポイント対象事業です。

固保健センター(☎282局2797)

福祉



認知症予防教室「脳いきいき教室」に参加しませんか?

元気な方も、認知症についてちよつと気になるという方も、気軽に楽しく脳を活性化しませんか。全3回の教室

ですが、1回のみの参加も可能です。期日等▼

期 日	内 容
5月19日(金)	▽講座「認知症の予防」「認知症の相談窓口」▽作業療法士による「コグニサイズ」※頭で考えることと運動という2つの課題を同時に行うプログラムです。
6月1日(木)	▽言語聴覚士による講座「認知症予防に、頭・耳・口・喉を鍛えよう!」▽「シナプソロジー」※2つのことを同時に行うなど普段慣れない動作を行い、楽しみながら脳を活性化します。
6月29日(木)	作業療法士による「音楽を使った脳トレ」※ハンドベルに挑戦します。

時間▼午前10時~11時30分(午前9時30分受け付け開始)

場所▼舟石川コミュニティセンター

対象▼村内在住で65歳以上の方

定員▼先着20人程度

参加費▼無料

その他▼筆記用具と飲み物をお持ちの上、ご参加ください。

申・固4月17日(月)から5月16日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352局2867)へ申し込みください。

「きずなチャレンジスクール」に参加しませんか?

リハビリ専門職(理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、管理栄養士、歯

科衛生士)による、介護予防のための短期集中リハビリトレーニング教室です。心身の機能を改善し「健康長寿」を目指しませんか。

期日▼6月2日(金)から9月22日(金)までの金曜日(8月11日(金・祝)を除く、全16回)

時間▼午前9時30分～11時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の65歳以上で▽介護保険の「要支援1」「要支援2」の認定を受けている▽「基本チェックリスト」で生活機能の低下が認められると判定された――のいずれかに該当する方(令和4年度に実施したスクールの参加者を除く)※「基本チェックリスト」は保険課(役場行政棟1階)、北部地域包括支援センター、南部地域包括支援センターで実施しています。

定員▼先着15人程度

参加費▼無料

申・関4月17日(月)から5月15日(月)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287局2525)へ申し込みください。

ひとり親家庭のための「介護職員初任者研修」

期日▼6月25日(日)から10月22日(日)までの日曜日(7月16日(日)、8月13日(日)、9月17日(日)、10月8日(日)を除く、全14回)

時間▼午前9時～午後5時 ※内容に応じて変更となる場合があります。

場所▼茨城県母子寡婦福祉連合会 母子・父子福祉センター

対象等▼今後就労を希望する母子家庭の母親・父子家庭の父親・寡婦(20人) **受講料**▼6000円/人(テキスト代)

※別途、ボランティア行事用保険料(392円/人)がかかります。

その他▼▽ひとり親家庭になって7年未満で前年度の所得額が一定以下の方には、講座修了後に交通費の一部を支給します。▽保育サービス(2歳児から小学6年生までの子が対象)があります。

申・関子育て支援課(役場行政棟4階) 備え付けの申込書に必要事項を記入の上、5月25日(木)まで(必着)に、ファックスまたは郵送で、茨城県母子寡婦福祉連合会 母子・父子福祉センター(〒310-0065 水戸市八幡町11-52 ☎221局8497 FAX 221局8618)へ申し込みください。 ※申込書は、茨城県母子寡婦福祉連合会ホームページからもダウンロードできます。



▲HPはこちら

不要な本やCD、DVD、ゲームソフトなどを寄付しませんか？

寄付された本などは、ブックオフコーポレーション株式会社が運営する「キモチと。」を通して換金され、その全額が東海村社会福祉協議会に寄付されます。寄付金は、村の地域福祉活動や経済的に困難を抱える方への支援に使われます。村内の公共施設等に受け

付けボックスを設置していますので、ぜひ皆さんのご協力をお願いします。

受付場所▼▽受け付けボックスでの受け付け：東海村役場(役場行政棟1階・総合案内付近)、村立図書館、歴史と未来の交流館、東海村産業情報プラザ「アイヴィル」、各コミュニティセンター、常陽銀行東海支店、ウエルシア東海舟石川店▽窓口での受け付け：総合福祉センター「絆」 **受付物品**▼書籍、コミック、漫画、CD、DVD、Blu-ray、ゲームソフト

関東海村社会福祉協議会(☎282局2804)

有料道路における障がい者割引制度が一部改正されました

今回の改正により、事前登録された自動車1台のほか、事前登録のない自動車(タクシーやレンタカー、知人が所有する自動車など)にも割引が適用されることとなりました。

事前登録のない自動車で割引を利用するには、事前に本割引の申請手続きを行った上で、料金所で本割引に登録済みであることを示すシールが貼付された障害者手帳等を提示する必要があります。 ※すでに事前登録している方(障害者手帳に登録済みシールが貼付されている方)は、新たな手続きは不要です。 **その他**▼事前登録されていない自動車での通行方法など詳細は、参考サイト(下の二次元コードからアクセス可)を



ご覧ください。

関▽申請について：総合相談支援課 障がい福祉担当(総合福祉センター「絆」内 ☎287局2525)▽有料道路における障がい者割引等について：東日本高速道路株式会社NEXCO 東日本お客様センター(☎0570・024・024 または ☎03・5308・2424)

子育て



令和5年度「ポランサークル」年間会員募集

ポランサークルでは、在宅の親子がチューリップ保育園の園児と一緒に、戸外遊びを中心に体を動かし、楽しく遊ぶ場を提供しています。

日時等▼月曜日から金曜日までの午前9時30分～午後3時 ※水曜日はリズム交流や砂・水・制作遊び、散歩などの活動を行います。

場所▼チューリップ保育園

対象等▼平成31年4月2日～令和3年12月31日生まれのお子さんとその保護者(先着15組、村内在住者優先) **会費**▼無料

その他▼月曜日から金曜日までの午前10時～午後3時に「育児相談」(事前予約制)を行っています。

申・関4月19日(水)の午前10時～午後3時に、電話でチューリップ保育園(☎282局3158)へ申し込みください。

「東海村ファミリー・サポート・センター」利用会員募集

東海村ファミリー・サポート・センターは、地域で育児の援助を受けたい方(利用会員)と、育児を助けたい方(協力会員)をつなぐ、相互援助を行う会員組織です。利用には会員登録(無料)が必要です。子育てのお手伝いが必要な方は、ぜひご登録ください。

対象▼村内在住で、おおむね首がすわった0歳児から小学6年生までのお子さんがいる保護者

内容▼お子さんの一時預かりや、学童・保育園等への送迎など

利用料▼▽月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時：500円/時間▽その他の曜日・時間：600円/時間

申月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分にファミリー・サポート・センター(総合福祉センター「絆」内)へお越しの上、申し込みください。※右記の時間以外に会員登録を希望する方は、事前にご相談ください。

問東海村社会福祉協議会(☎283局4538)

妊婦のための

「ハローベビースクール」

妊娠や出産、子育てについて学び、相談できる教室です。1日だけの参加もできますので、ぜひお越しください。



日時等▼

日 時	内 容
① 5月12日(金) 9:15～11:45 (9:00受け付け開始)	助産師の講話・フリートーク、栄養の話、歯科保健の話
② 5月13日(土) 9:15～11:45 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ちください(参加人数分)。	赤ちゃんの泣きの特徴を知ろう、助産師の講話、沐浴練習・パパの妊婦体験、産前産後に役立つサービスの紹介

場所▼保健センター

定員▼①先着8人 ②先着12組

参加費▼無料

その他▼▽母子健康手帳・母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください。▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制となります。

申4月27日(木)までに、子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」から申し込みください。



▲申込はこちら

問保健センター(☎282局2797)

教養・スポーツ

補助金を活用して、文化保存・自然保護活動を行ってみませんか

村では、▽文化保存事業▽文化継承事業(青少年対象)▽自然保護に関する

調査および学習事業——を行う団体に補助金を交付します。

対象▼村内に活動の拠点を置き、▽社会教育に関する事業を行っている▽他の補助金を受けていない▽規則または会則を制定して自主的に運営している▽構成員が5人以上(過半数が村内在住・在勤・在学)▽青少年を対象として活動する団体については、指導者等を除く構成員が全て小学生により構成されている——を満たす団体 ※営利団体は除きます。

補助金額▼補助対象事業に要した額のうち、村が決めた額(1団体当たり原則として10万円を上限)

申・問5月16日(火)まで(月曜日、5月2日(火)・9日(火)・10日(水)・11日(木)を除く)の午前9時～午後5時15分に、生涯学習課文化芸術スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)へ申し込みください。

「とつかいまるごと博物館」村松天神山(真崎城)を歩く会」参加者募集!

真崎城の跡地である村松天神山と一緒に歩きましょう。体力に合わせたコースを選べますので、ぜひご参加ください。

期日▼5月14日(日)

時間▼午前9時30分から

集合場所▼村松コミュニティセンター 駐車場

定員▼先着50人

内容▼所要時間約1時間のAコースと所要時間約2時間のBコースの、2つのコースから選べます。

参加費▼無料

申・問5月12日(金)までに、電話またはメール(▽講座名▽参加者氏名(全員分)▽参加人数▽電話番号——を明記)で、生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851) marunaku@vil.tokai-id.ac.jpへ申し込みください。

第71回 J・PARCハローサイエンス

「中性子が明かす物質のミクロな動き」

物質が原子・分子レベルでみせる運動は、その物質の性質を知るための大きな手掛かりです。J・PARCには、物質に中性子を打ち込んで運動の様子を調べる「アマテラス」という実験装置があります。今回は、この実験装置でどんな研究ができるかをご紹介します。会場参加のほか、当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。

期日▼4月26日(水)

時間▼午後6時～7時

場所▼A・Y・A・S・L・A・B・O・R・A・T・O・R・Y

量子ビーム研究センター(旧いばらき量子ビーム研究センター)

講師▼河村聖子さん(J・PARCセンター物質・生命科学ディビジョン)

参加費▼無料

その他▼とつかいまるごと博物館対象事業です。▽事前にJ・PARCセンターホームページで開催の有無を

ご確認ください。▽マスクを着用の上、お越しください。

申・問 4月25日(火)の午後5時までに、メール(▽氏名▽電話番号▽メールアドレス▽参加方法)を明記で、J・PARCセンター広報セクション(☎284局4578 sci-com@niji-parc.jp)へ申し込みください。



▲HPはこちら

その他

入札参加資格審査(物品調達・役務の提供等)の追加申請

令和5・6年度東海村発注の物品調達・役務の提供等に係る入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

受付期間▼5月8日(月)から12日(金)午後5時(必着)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和5年7月1日から令和7年3月31日までの1年9か月間となります。

申・問 財政経営課(役場行政棟3階)備え付けまたは村公式ホームページからダウンロードした「物品調達等入札参加資格審査申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、郵送(宅配便可)で財政経営課契約・検査担当(〒319・1192 東海3・7・1 内線1388)へ申



▲HPはこちら

申し込みください。※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

入札参加資格審査建設工事・建設・設計・測量コンサルタント等追加申請

令和5・6年度東海村発注の建設工事と建設・設計・測量コンサルタント等に係る入札参加資格審査の追加申請を、県と県内一部の市町村との共同で受け付けます。

受付期間▼5月8日(月)から12日(金)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和5年7月1日から令和7年3月31日までの1年9か月間となります。

申 茨城県監理課建設業担当ホームページをご覧ください。※村では受け付けません。



▲HPはこちら

問 茨城県監理課(☎301局4334)、東海村財政経営課契約・検査担当(内線1388)

「いばらき出会いサポートセンター」今なら女性の入会登録料が無料!

いばらき出会いサポートセンターは、茨城県が労働団体と共同で設立した組織で、結婚を希望する独身の方を対象に、会員登録制による男女の出会いと結婚を支援しています。

女性会員の増加を図り、より多くの出会いの機会を創出するため、女性を対象に、入会登録料が無料となるキャ

ンペーンを実施しています。この機会に、ぜひ登録ください。

期間▼令和6年3月31日(日)まで
対象▼右記の期間中に、いばらき出会いサポートセンターへ入会登録する女性の方

内容▼入会登録料(通常1万1000円または2万2000円、2年間有効)が無料となります。

問 いばらき出会いサポートセンター(☎224局8888)※詳細は、いばらき出会いサポートセンターホームページをご覧ください。



▲HPはこちら

となりのまちから

日立市●4年ぶりに開催! ひたち国際大道芸2023

会場を変えて2日間開催する、全国でも珍しい大道芸フェスティバルです。世界で活躍するパフォーマーたち(約20組)が日立市に大集合します。ジャグリングやアクロバット、パントマイムなど、「まちなか」で笑いと驚きに満ちた不思議な空間を楽しめます。



日時等▼5月13日(土)正午〜午後7時30分:日立シビックセンター新都市広場(日立市幸町)ほか▽5月14日(日)午前11時〜午後5時:よかつ

ペ通り(日立市多賀町・JR常陸多賀

駅前)ほか
日立シビックセンター(☎0294・24・7711)

常陸太田市●竜神峡鯉のぼりまつり

新緑の渓谷を、約1000匹の鯉のぼりが群泳する庄巻の姿を、ぜひご覧ください。

期間▼4月29日(土・祝)〜5月14日(日)

場所▼竜神大吊橋(常陸太田市天下野町2133・6)ほか

問 一般社団法人常陸太田市観光物産協会(☎0294・72・8194)



【東海村の新型コロナワクチン接種状況(3月28日時点)】

	接種率
1回目接種	85.1%
2回目接種	84.9%
3回目接種	73.9%
4回目接種	57.0%
5回目接種	28.9%

※公開時点で把握している数値です。



東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢

—夢は“パティシエ”—



石神小学校6年 赤津 希音

私の将来の夢は、パティシエになることです。小さい頃に、お母さんと一緒にクッキー作りをして「お菓子作りってこんなに楽しいんだ」と思ってから、お菓子作りに興味を持ち、マカロンやタルトなど、いろいろなお菓子作りに挑戦しました。失敗したこともあります。おいしく作れることが多くなり、家族に喜んでもらえることがうれしいです。

お菓子作りをする中で今は、パンの中にカスタードを入れてみたり、マカロンで使用するガナッシュクリームの中に、細かく砕いたチョコを入れてみたり、いろいろな工夫をしています。パティシエになったら、お菓子作りの勉強のために、フランスに留学したり、自分のお店を持ちたくさんの人にお菓子を買ってもらったりして、有名なお店にしたいです。夢をかなえるために、お菓子作りを続けることはもちろん、算数や英語の勉強も頑張りたいです。

ちびっこ美術館

「バスに乗って行く遠足が楽しみだな」



模様や色を工夫して、すてきなバスに乗っている様子の作品を作ってくれたのは、愛梨さん(5歳)。保育所のお友達とバスに乗って遠足に行くそうで、「とっても楽しみなんだ♪早く行きたい!」と笑顔で話してくれました。



けやきの杜保育所
みどりかわ あいり
緑川 愛梨さん

集まれ! TOKAI Kid's

2023. 4



さとう かいと
佐藤 介登さん
R 1.9.25生



さとう きほ
佐藤 嬉歩さん
R 3.9.9生



すずき みはや
鈴木 美晴弥さん
R 1.6.27生



かわさき あさと
川崎 暁斗さん
R 2.10.13生



かわさき ゆい
川崎 結衣さん
R 3.10.19生

写真大募集



◀二次元コードから簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



みと べきな
水戸部 来奈さん
R 5.1.11生



さとう かほ
佐藤 禾帆さん
H28.10.4生



さとう こうき
佐藤 功基さん
H30.10.2生

「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】政策推進課広報・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)